

令和2年4月7日

保護者様

京都府立向日が丘支援学校
校長 平岡 克也

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業の実施について

平素から本校の教育に御理解をいただきありがとうございます。

この度、京都府教育委員会においては、4月13日（月）から5月6日（水）まで口丹以南の府立学校を臨時休業とすることとしました。本校においても、これに準じて下記のように対応しますので、御理解・御協力をお願いいたします。

記

1 臨時休業期間

令和2年4月13日（月）～5月6日（水）

- ・8日（水）から10日（金）は、下記のように学校を再開します。その間は、11時半下校となります。
- ・休業期間の終了は予定であり、確定または延長について、決定次第 PTA メールにて連絡します。併せて本校の HP にてお知らせします。

2 年度当初の教育活動について

- ・学校における感染拡大防止に最大限配慮し、「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」に基づいた統一的対応を徹底して行います。
- ・御家庭におかれましても、登校前の検温等による健康状態の把握を確実にお願いします。また、本人や御家族に風邪症状等が見られる場合には、登校を見合わせていただきますよう、お願いします。
- ・4月8日（水）は、在校生を対象に放送で、「令和2年度始業式」を実施します。
- ・4月9日（木）は、新入生とその保護者のみの参加とし、内容を短縮し「令和2年度入学式」を実施します。在校生は、各学級での授業とします。
- ・4月10日（金）は、各学級単位での授業とします。
- ・この間に、感染を回避するために念のため欠席される場合も「欠席扱い」とはせず、「出席停止」とします。校区の小・中学校が臨時休業となっている状況も踏まえ、慎重な御判断をお願いします。新入生が欠席された場合には、学校再開後に入学式に替わるものを行います。
- ・寄宿舎は開舎しません。通年入舎予定の生徒については、通学方法等について個別に調整させていただきます。

3 休業期間中の各家庭との連絡について

- ・各家庭への学校からの連絡事項は、PTA メールにて行います。未登録の方は、登録手続きをお願いします。また、どうしても難しい場合は、担任に御連絡ください。
- ・児童生徒、御家族の健康状態に十分に御留意いただき、不要な外出は控えていただきますようお願いいたします。

願います。また、発熱が続くなど、新型コロナウイルス感染が疑われる場合には、主治医等に御相談いただくとともに、必ず学校に連絡をお願いします。

(17時半以降と休日は、留守番電話のガイドによる緊急連絡先にお電話ください。)

・児童生徒の状況把握のため、以下のように学校から各家庭に電話を入れさせていただきますので、よろしく願いいたします。

4月20日(月)：小学部・中学部 4月21日(火)：高等部

4月30日(木)：小学部・中学部 5月1日(金)：高等部

・その他、御不明な点は学校までお問い合わせください。

4 臨時休業期間中の児童生徒の受入について

以下のように、学校において児童生徒の受入を行います。

(1) 受入の要件

全ての児童生徒を対象とし、その中で次の要件を満たす子どもを受け入れます。

- ① 保護者等が就業等によりやむを得ず養育ができない状況にあること
- ② 放課後等サービス等の利用の都合がつかない状況にあること
- ③ 本人及び家族に発熱等の風邪症状がないこと

(2) 期 間 令和2年4月14日(火)から5月1日(金)まで

(3) 受入時間 9時から11時30分までの間の必要とされる時間

(4) 登校方法 通常の「短縮ダイヤ」によりスクールバスを運行します。

・その他の登校方法も可とします。

・当日欠席の場合は、バス携帯に連絡を入れてください。

(5) 昼 食 今回は、学校における感染拡大防止の観点から、昼食を挟んでの受入は実施しませんので、御理解をお願いいたします。

(6) 受入人数 各日、各学部15名程度を上限とします。

・総合的にその日の受入が難しい場合には、お断りすることがあります。

(7) 申し込み方法 子どもの居場所を確保できない場合は、10日(金)以降の9時から15時までの時間帯に学校への電話によって副校長に申し込んでください。

依頼の理由、希望する日時等を細かく聞き取らせていただきます。

(8) 児童生徒の活動 教育課程に基づいた授業は実施しません。

(9) 持ち物 水筒、その他(児童生徒が学校で過ごすために必要なもの)

(10) その他 臨時受入の場合も「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」と同様の対応を行います。御家庭においても同様をお願いいたします。

このような異常な事態が一刻も早く収束し、学校が子どもたちの笑顔であふれ、地域社会とともに、また素晴らしい教育活動が再開できることを心から願っています。

学校は、みんなを待っていますよ。

子どもたちも、御家族の方も、誰一人感染することがないように祈っています。どうかどうか元気でいてください。